



■市立芦屋病院までのアクセス

バス・・・JR芦屋 2番のりば 約15分  
 徒歩・・・JR芦屋より約30分

阪急芦屋川 2番のりば 約20分  
 阪急芦屋川より約35分



# 2025 年度 市立芦屋病院 初期臨床研修案内



〒659-8502  
兵庫県芦屋市朝日ヶ丘町 39 番 1 号  
TEL : 0797-31-2156  
FAX : 0797-22-8822  
E-mail: [byouin\\_soumu@city.ashiya.lg.jp](mailto:byouin_soumu@city.ashiya.lg.jp)



# 市立芦屋病院

## 病院概要

- 病床数 一般病床 175 床 緩和ケア内科 24 床
- 診療科目 内科、血液内科、腫瘍内科、消化器内科  
糖尿病・内分泌内科、循環器内科、呼吸器内科  
緩和ケア内科、脳神経内科、リウマチ内科、外科  
呼吸器外科、消化器外科、乳腺外科、肛門外科  
整形外科、産婦人科、小児科、眼科、耳鼻いんこう科  
皮膚科、形成外科、放射線科、麻酔科  
ペインクリニック内科、リハビリテーション科



## 診療の特徴

- 地域の第一線病院として求められる初期医療に原則的にすべて応じることのできる総合性と、消化器内科、血液内科、腫瘍内科にみられるような当院を特徴づける専門性を両立することを基本姿勢としている。
- 中小規模病院ならではの、機動性とチームワークを生かしたスピーディーでかつアットホームな医療を提供しつつ、高度な要求にも応えられる先進性も確保している。
- 院内活動のみならず院外関係施設とも緊密な連携を取り、地域に真に必要とされる医療を適切に提供していくことを目指している。

## 研修プログラムの特徴

- 中規模の地域中核病院としての芦屋病院の特色を生かした研修
  - ・病診連携、福祉、介護施設との連携の実践
  - ・急性期病院（内科二次救急）での実務体験
- 特に消化器内科、血液・腫瘍内科の専門性を生かした研修
  - ・消化器内科全般：内視鏡治療、非侵襲的治療
  - ・血液内科、腫瘍内科：化学療法、造血幹細胞移植、終末期医療
- 緊密なチーム医療体制
  - ・臨床各科との連携：各科の垣根を越えた（ボーダーレス）体制
  - ・コメディカルとの連携とチーム医療の実践
- 選択制に対応
  - ・将来の進路を視野に置いた選択プログラム
  - ・緩和ケア内科志望の方もプログラムに組み込むことが可能。

## 研修プログラムの目的

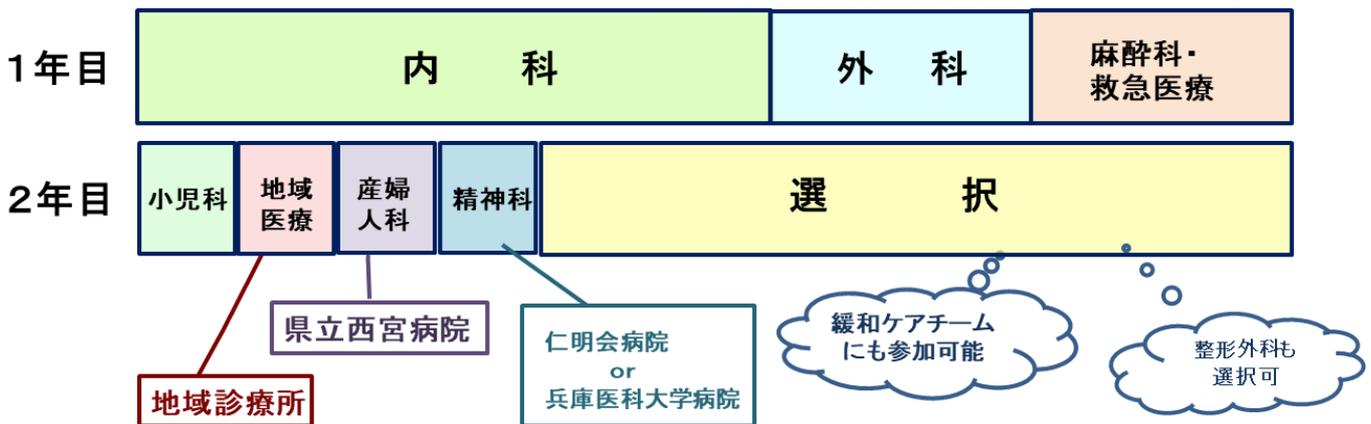
- 臨床の現場での臨床実務の体験を通じて、これまでに学んだ基礎的知識、医学的技術、診療技能を更に拡充、体系化する。
- 病院内外の医療従事者、コメディカルスタッフとの協力体制を通じ、病める人の全体像をとらえる全人的医療を学び、チーム医療を統括する能力、地域医療に参画する視点を身につける。

## 到達目標

- 救急医療を含め急性期医療、初期治療を的確におこなえる診断能力、技術を身につける。
- 悪性疾患を含む慢性疾患の管理、指導を長期的展望に立って全人的立場からおこなえる技量を身につける。
- 他の職種と協調して医療チームを統括する能力を身につける。
- 自ら新しい知識を開発し、それを学術の場で発表できる技能を身につける。
- 院外医療・福祉従事者との連携を通じ地域医療に貢献する視点を身につける。

## 研修スケジュール

1年目 10月から当直・外来研修開始



- 1年目 内科6カ月、外科3カ月、麻酔・救急医療3カ月  
2年目 小児科1カ月、地域医療1カ月、産婦人科1カ月、精神科1カ月  
選択科8カ月（修得度、将来の進路、希望等により調整）
- 救急医療に関しては始めの9か月以内に2週間の基本的手技（気管挿管等）の研修を実施して2年間通年で救急外来、救急当直を担当する。

## 研修医の処遇

- 1) 基本給（月額）：34万円程度（税込み、基本給のみ）、賞与：156万円程度/年（税込み）  
超過勤務手当有り、通勤手当有り
- 2) 所定労働時間：8時45分～16時30分（休憩時間12時00分～12時45分）  
なお、上記所定労働時間は変更することがある。
- 3) 時間外労働：協定の範囲内で時間外労働有
- 4) 年次有給休暇：10日  
その他の休暇：夏季休暇、フレッシュアップ休暇、慶弔、看護、介護、その他
- 5) 保 険 等：社会保険等有り  
（健康保険、厚生年金）雇用保険有
- 6) 健 康 管 理：健康診断 年1回

